

帰宅支援ハンドブック

2023/04/21



帰宅支援マップサービス

→ はじめに

いざという時のために、事前に帰宅のためのシミュレーションをしておくなど、普段からの大地震などの広域災害に対する十分な準備が重要となります。

この「帰宅支援ハンドブック」により、お客様の普段の広域災害に対する備えや広域災害が発生時の帰宅等にお役に立てればと考えております。

→ 地震に対する普段からの用意

- ① 家族と避難先や連絡方法を相談しておきましょう。
- ② 自宅周辺の一時集合場所、避難場所を事前に確認し、実際に歩いてみましょう。
- ③ 家族との連絡がとれる手段を確認しておきましょう。
- ④ 帰宅困難者の行動について、心得を確認しておきましょう。

- ・あわてず騒がず、状況確認
- ・携帯ラジオをポケットに
- ・作っておこう帰宅地図（東京都防災マップを見る）
- ・ロッカー開けたらスニーカー（防災グッズ）
- ・机の中にチョコやキャラメル（簡易食料）
- ・事前に家族で話し合い（連絡手段、集合場所）
- ・安否確認、災害用伝言ダイヤル等や遠くの親戚（災害用伝言ダイヤル・災害用伝言板）
- ・歩いて帰る訓練を
- ・季節に応じた冷暖準備（携帯カイロやタオルなど）
- ・声を掛け合い、助け合おう

（東京都防災ホームページ「帰宅困難者の行動」より）
（<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/bousai/1000026/1000279.html>）
（参照 2022.8.1）

→ 家族と連絡をとるための各種手段

- NTT東日本・NTT西日本「災害用伝言ダイヤル」
「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従って、伝言を録音/再生します。
①「録音」の場合：171+1+電話番号(0XX XXX XXXX:市外局番をつける)
②「再生」の場合：171+2+電話番号(0XX XXX XXXX:市外局番をつける)
③「録音(暗証番号)」の場合：171+3+暗証番号4桁+電話番号
(0XX XXX XXXX:市外局番をつける)
④「再生(暗証番号)」の場合：171+4+暗証番号4桁+電話番号
(0XX XXX XXXX:市外局番をつける)

- NTTドコモ・KDDI・SoftBank「災害用伝言板サービス」
災害時に各社の携帯電話とスマートフォンから利用可能になります。
安否の登録：安否状態とコメントを登録できます。
安否の確認：確認したい人の携帯電話番号を入力して検索できます。

① NTTドコモ「災害用伝言板サービス」のアクセス方法

[スマートフォン、ドコモケータイ(spモード)]

dメニュー → 災害用安否確認 → 災害用伝言板

[ドコモケータイ(iモード)]

iMenu → 災害用安否確認 → 災害用伝言板

② KDDI「災害用伝言板サービス」のアクセス方法

[スマートフォン]

「+メッセージ」アプリを起動 → 「au災害対策」公式アカウント → 災害用伝言板

※事前にアプリのダウンロードが必要となります。

[auケータイ]

メニュー画面 → アプリ → au災害対策 → 災害用伝言板

③ SoftBank「災害用伝言板サービス」のアクセス方法

[スマートフォン]

「災害用伝言板」アプリ起動 → 災害伝言板

※事前にアプリのダウンロードが必要となります。

[4Gケータイ、AQUOSケータイ]

メインメニュー → 「サービス」または「安心機能」 → (緊急・災害) → 災害用伝言板

[3Gケータイ(Yahoo!ケータイ対応機種)]

Yahoo!ケータイのトップ → 災害用伝言板

→ 目的地まで注意すること

- ① ルートが安全であるとは限りません。
周囲の安全を確認しながら目的地へ向かいましょう。
- ② 地震発生後はブロック塀や崖などに近づかない。
- ③ 窓ガラスなど頭上からの落下物に気をつける。
- ④ 増水している河川や崖などに近づかない。
- ⑤ 夜間などは、「帰らない(行かない)」という選択も考えましょう。
- ⑥ 1日(約8時間)で歩ける距離は、一般的に20キロ程度とされています。目的地までの距離が20キロ以上の場合は、「帰らない(行かない)」という選択も考えましょう。
- ⑦ 体調等により、徒歩による帰宅が限界となった場合は、付近の「避難場所」(大きな公園、広場など)や、コンビニなどの「災害時帰宅支援ステーション」などで、休息しましょう。

＜ご利用にあたっての注意点＞

本ハンドブックのご利用にあたっては、下記事項にご注意ください。

- ・本ハンドブックは、必ずしも最適ルートを案内するものではありません。
実際の交通規制・道路状況に従ってください。
- ・危険度が低い場合であっても、安全に通行できるとは限りません。
(建物が倒壊したり、火災が発生している場合もあります)
- ・道路及び帰宅支援施設(コンビニエンスストア、避難場所、一時滞在施設等)について、
データ整備時期又はお客様の本ハンドブックの作成時期により、実際とは異なる場合があります。
- ・本ハンドブックは、国や地方公共団体等が公表している情報を表示し、
また、バスコ独自のロジックで判定した危険度評価(横浜市、川崎市、大阪市に限り)によって
ルート検索し、本ハンドブックを作成するサービスです。
- したがって、帰宅支援ハンドブックを利用する場合には、お客様の責任と判断において利用してください。
- ・本ハンドブックの利用により、必ず目的地に到着することは保証しません。
- ・本ハンドブックの利用により、利用者が被った損害については、バスコは一切責任を負いません。

→ 出発地住所

東京都千代田区丸の内1丁目付近

→ 目的地住所

東京都目黒区東山1丁目付近

→ 経由地住所

→ 検索した経路

総合危険度2以下の地域の道路、東京都内の帰宅支援対象道路、
横浜市・川崎市・大阪市内の国道と府県道を通る経路を検索しました。

→ 出発地から目的地までの距離

9.5km

→ 背景地図の表示

→ 総合危険度を表示しています。 方位

すべての地図は上方向が北となっています。

→ 災害リスク情報の凡例

建物倒壊危険度（建物が倒れたり傾いたりする危険度を示します）

火災危険度（火災の出火・延焼の危険度を示します）

総合危険度（上記2つの危険度をすべてあわせた危険度を示します）

液状化地域（液状化が発生する危険度を示します）

危険度 5
危険度 4
危険度 3
危険度 2
危険度 1

危険度 3
危険度 2
危険度 1

災害リスク情報は、以下の著作物を改変して利用しています。
地震に関する地域危険度測定調査（第8回）、東京都、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス 表示4.0国際
(<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>)

→ 地図の凡例

■ 帰宅ルート



出発地



目的地



経由地

→ 帰宅ルート

■ 帰宅支援施設



コンビニ
飲料水の補給やトイレが利用できます



ガソリンスタンド
飲料水の補給やトイレが利用できます



避難場所
各自治体が指定している避難場所です



応急給水拠点
飲料水の補給が受けられます



災害拠点病院
各自治体が指定している災害時のための医療機関です



帰宅支援ステーション（東京23区）
帰宅支援対象道路沿道の都立高校等が帰宅支援ステーションに指定されています。飲料水の補給、トイレの利用、災害情報等の提供が受けられます。



区役所・市役所支所



一時滞在施設（東京都のみ）
東京都が指定している大規模災害の発生時に帰宅困難者を一時的に受入れる施設です

■ 道路種別



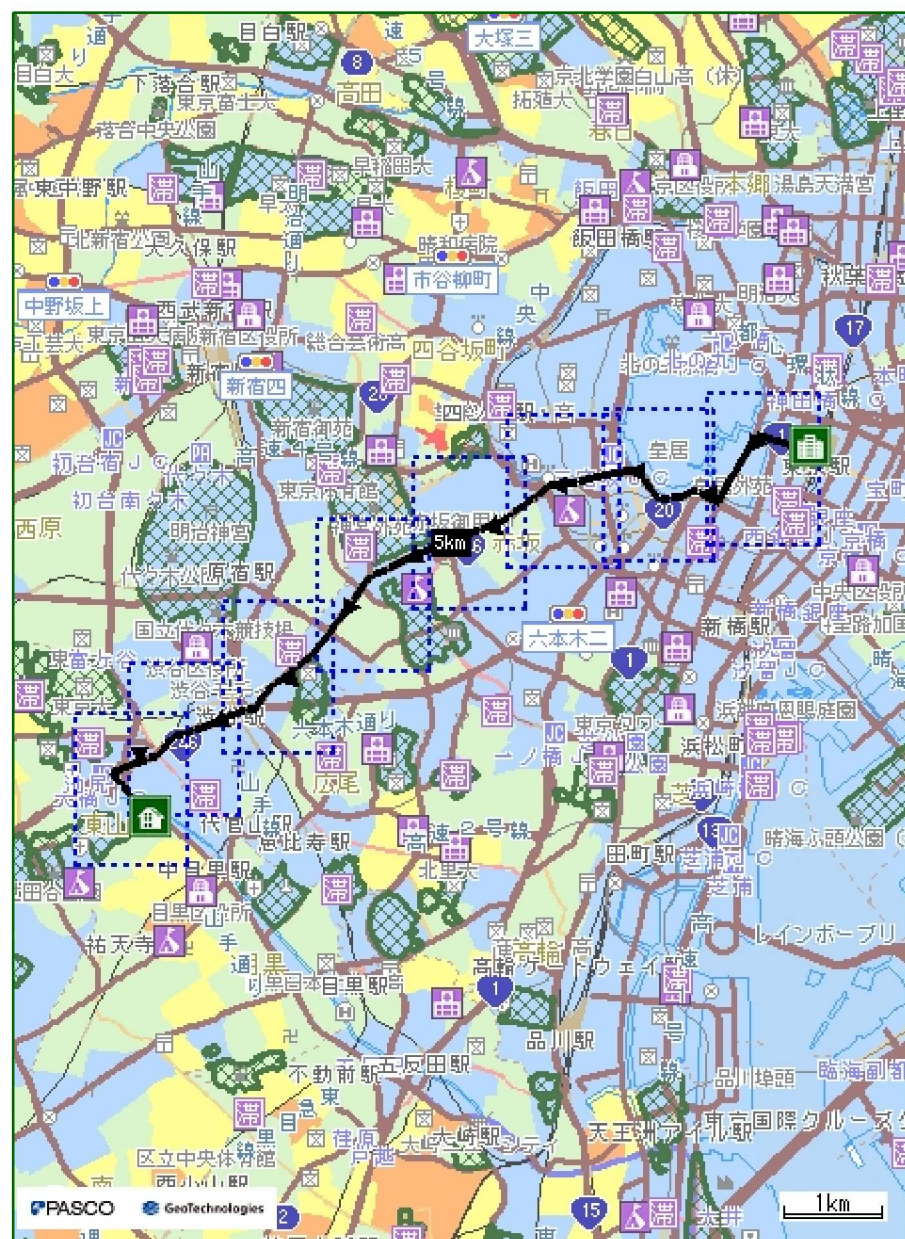
帰宅支援対象道路（東京23区）
東京都が指定した都内の幹線道路16路線であり、沿道には帰宅支援のための施設が配置されています。



緊急輸送路（東京23区）
避難・救助をはじめ、物資の供給や復旧等広範囲な応急策活動を広域的に実施するための道路です。

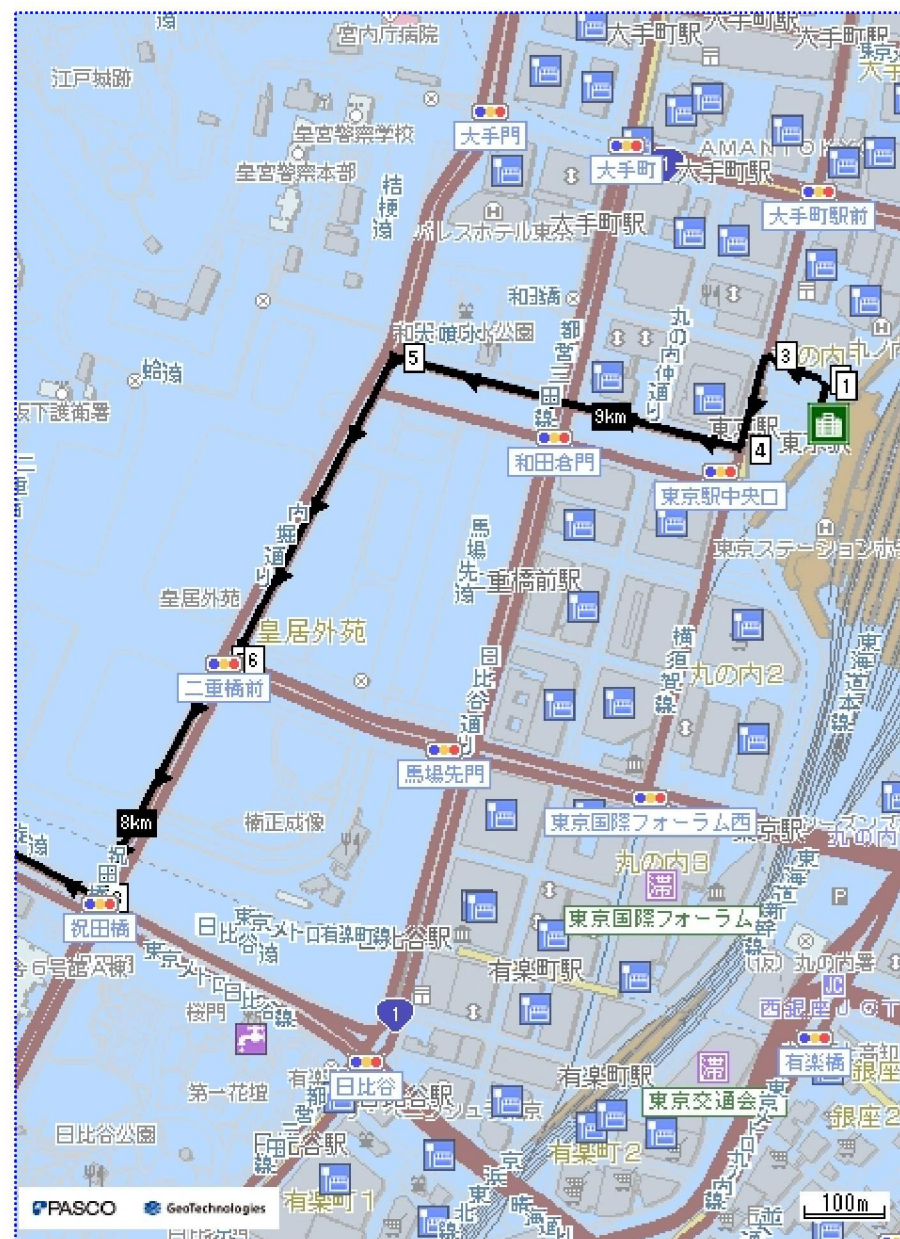
帰宅支援マップサービス

経路全体 1:80843



帰宅支援マップサービス

詳細地図その1 1:10000



曲がり角1



曲がり角2



曲がり角3

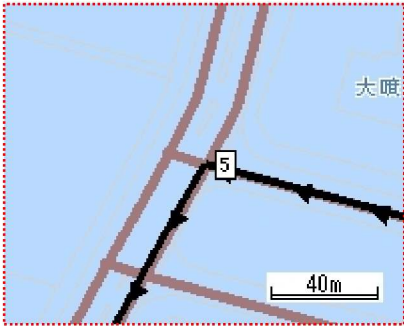


曲がり角4



危険度	帰宅ルート	道路種別	帰宅支援施設
危険度 5	出発地	帰宅支援対象道路	コンビニ
危険度 4	目的地	緊急輸送路	ガソリンスタンド
危険度 3	経由地		応急給水拠点
危険度 2	→ 帰宅ルート		帰宅支援ステーション
危険度 1			
			避難場所
			一時滞在施設
			災害拠点病院
			区役所・市役所支所

曲がり角5



曲がり角6



曲がり角7



曲がり角8

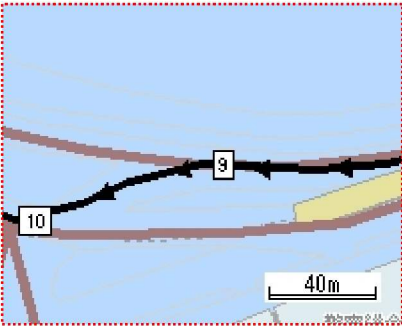


危険度	帰宅ルート	道路種別	帰宅支援施設
危険度 5	出発地	帰宅支援対象道路	コンビニ
危険度 4	目的地	緊急輸送路	ガソリンスタンド
危険度 3	経由地		応急給水拠点
危険度 2			帰宅支援ステーション
危険度 1	→ 帰宅ルート		
			避難場所
			一時滞在施設
			災害拠点病院
			区役所・市役所支所

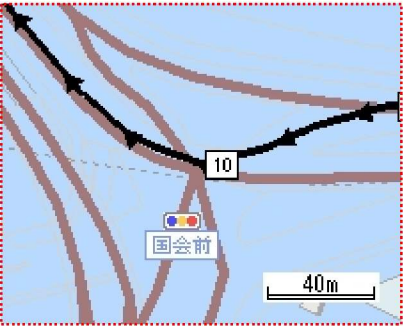
詳細地図その2 1:10000



曲がり角9

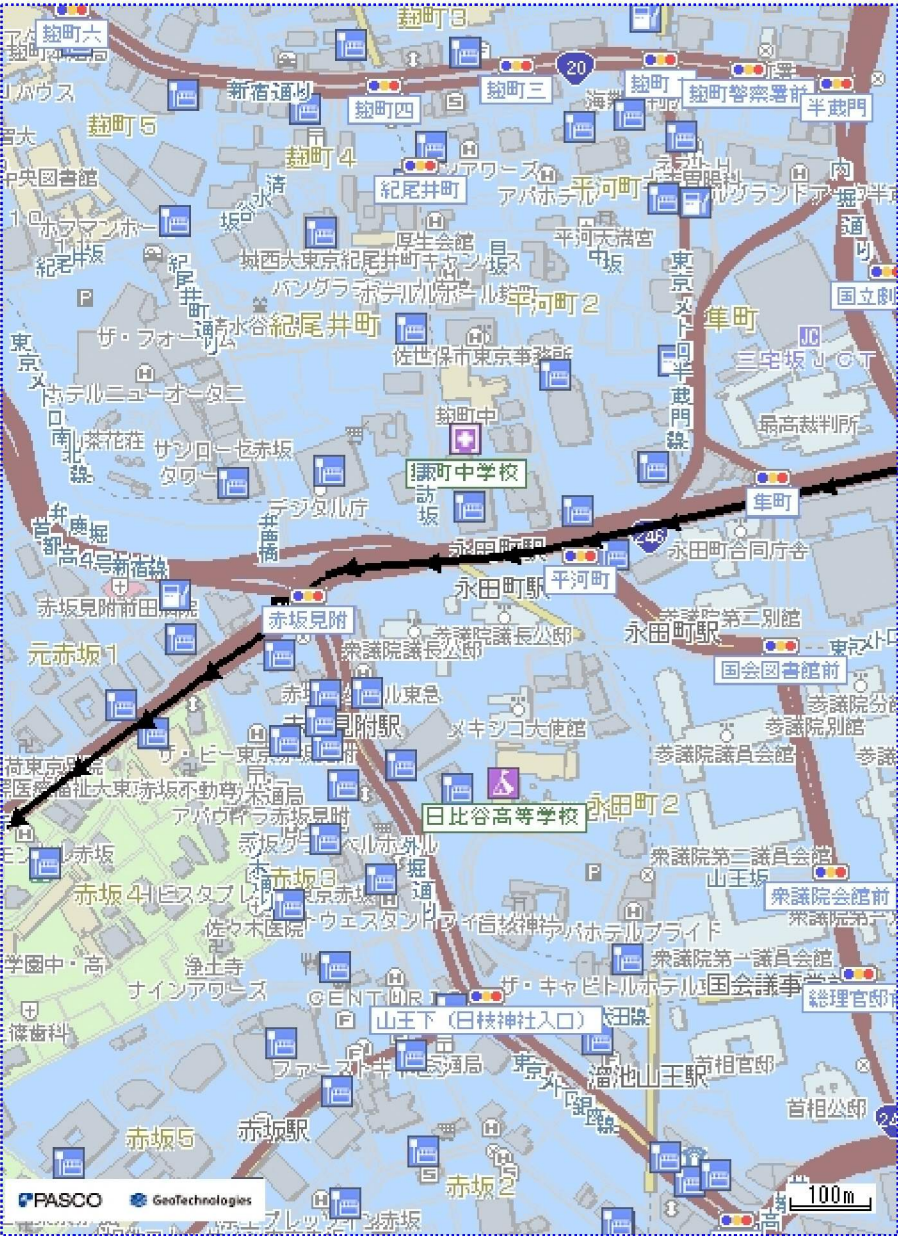


曲がり角10



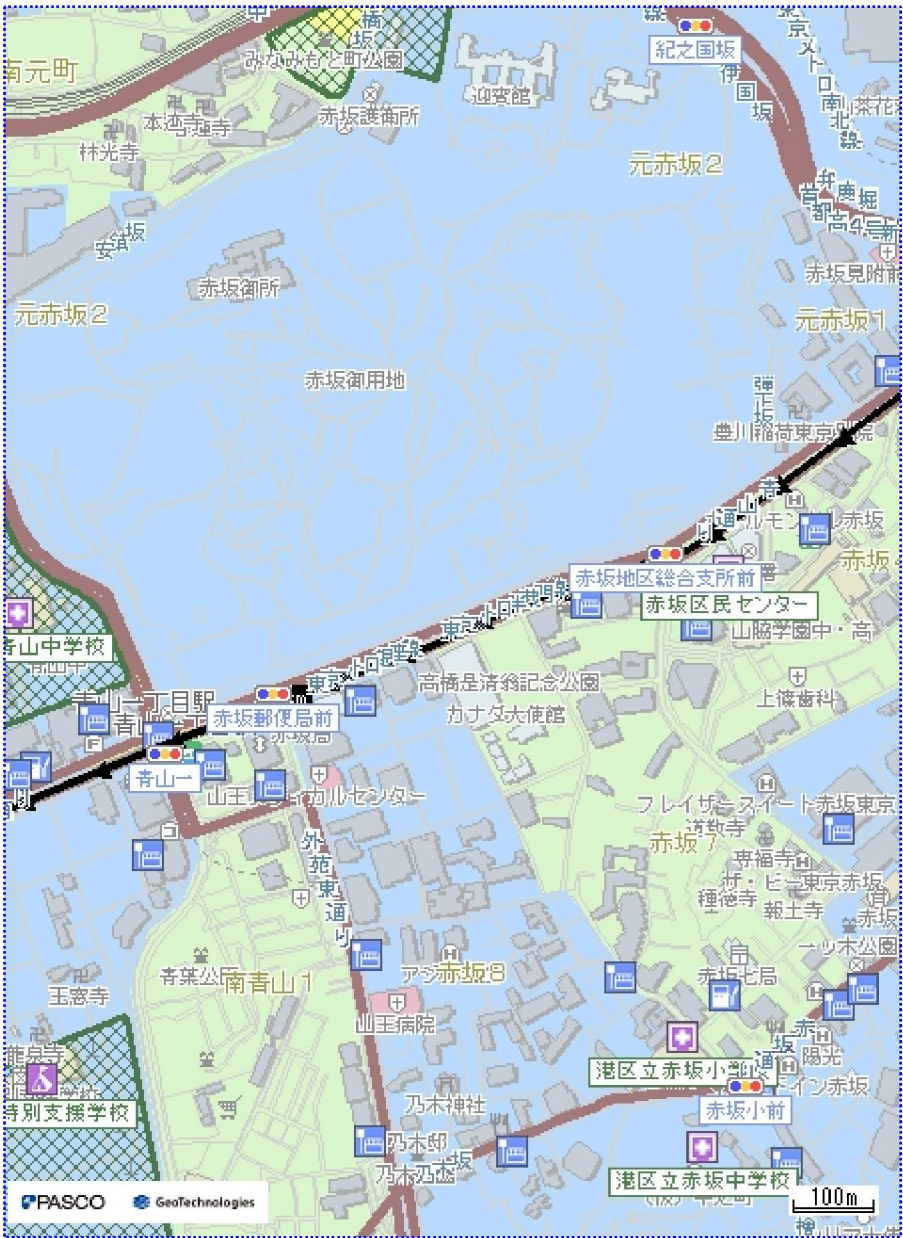
危険度	帰宅ルート	道路種別	帰宅支援施設
危険度 5	出発地	帰宅支援対象道路	コンビニ
危険度 4	目的地	緊急輸送路	ガソリンスタンド
危険度 3	経由地		応急給水拠点
危険度 2			帰宅支援ステーション
危険度 1	帰宅ルート		避難場所
			一時滞在施設
			災害拠点病院
			区役所・市役所支所

詳細地図その3 1:10000



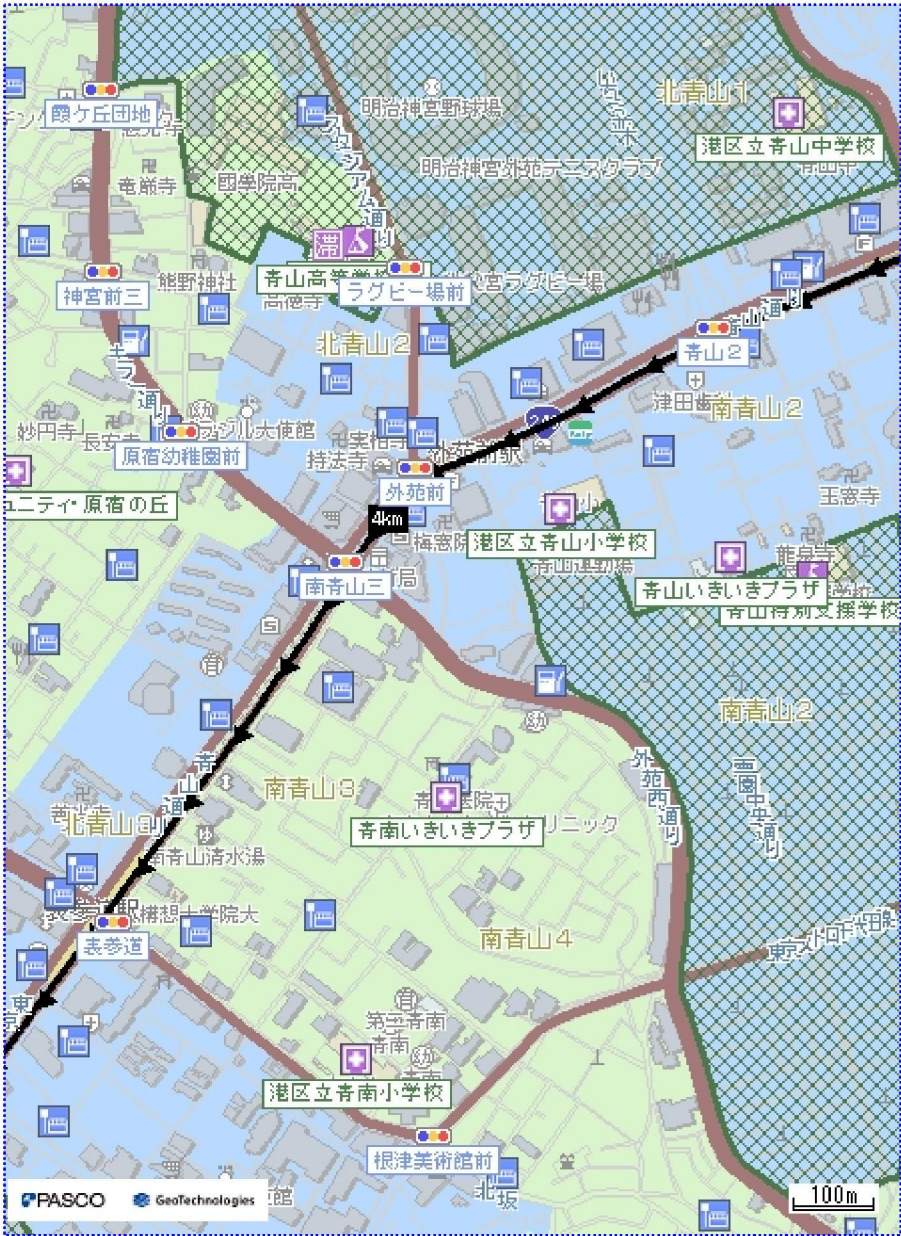
危険度	帰宅ルート	道路種別	帰宅支援施設
危険度 5	出発地	帰宅支援対象道路	コンビニ
危険度 4	目的地	緊急輸送路	ガソリンスタンド
危険度 3	経由地		応急給水拠点
危険度 2			帰宅支援ステーション
危険度 1	帰宅ルート		避難場所
			一時滞在施設
			災害拠点病院
			区役所・市役所支所

詳細地図その4 1:10000



危険度	帰宅ルート	道路種別	帰宅支援施設
危険度 5	出発地	帰宅支援対象道路	コンビニ
危険度 4	目的地	緊急輸送路	ガソリンスタンド
危険度 3	経由地		応急給水拠点
危険度 2			帰宅支援ステーション
危険度 1	帰宅ルート		避難場所
			一時滞在施設
			災害拠点病院
			区役所・市役所支所

詳細地図その5 1:10000



危険度	帰宅ルート	道路種別	帰宅支援施設
危険度 5	出発地	帰宅支援対象道路	コンビニ
危険度 4	目的地	緊急輸送路	ガソリンスタンド
危険度 3	経由地		応急給水拠点
危険度 2	→ 帰宅ルート		帰宅支援ステーション
危険度 1			避難場所
			一時滞在施設
			災害拠点病院
			区役所・市役所支所

詳細地図その6 1:10000



曲がり角11

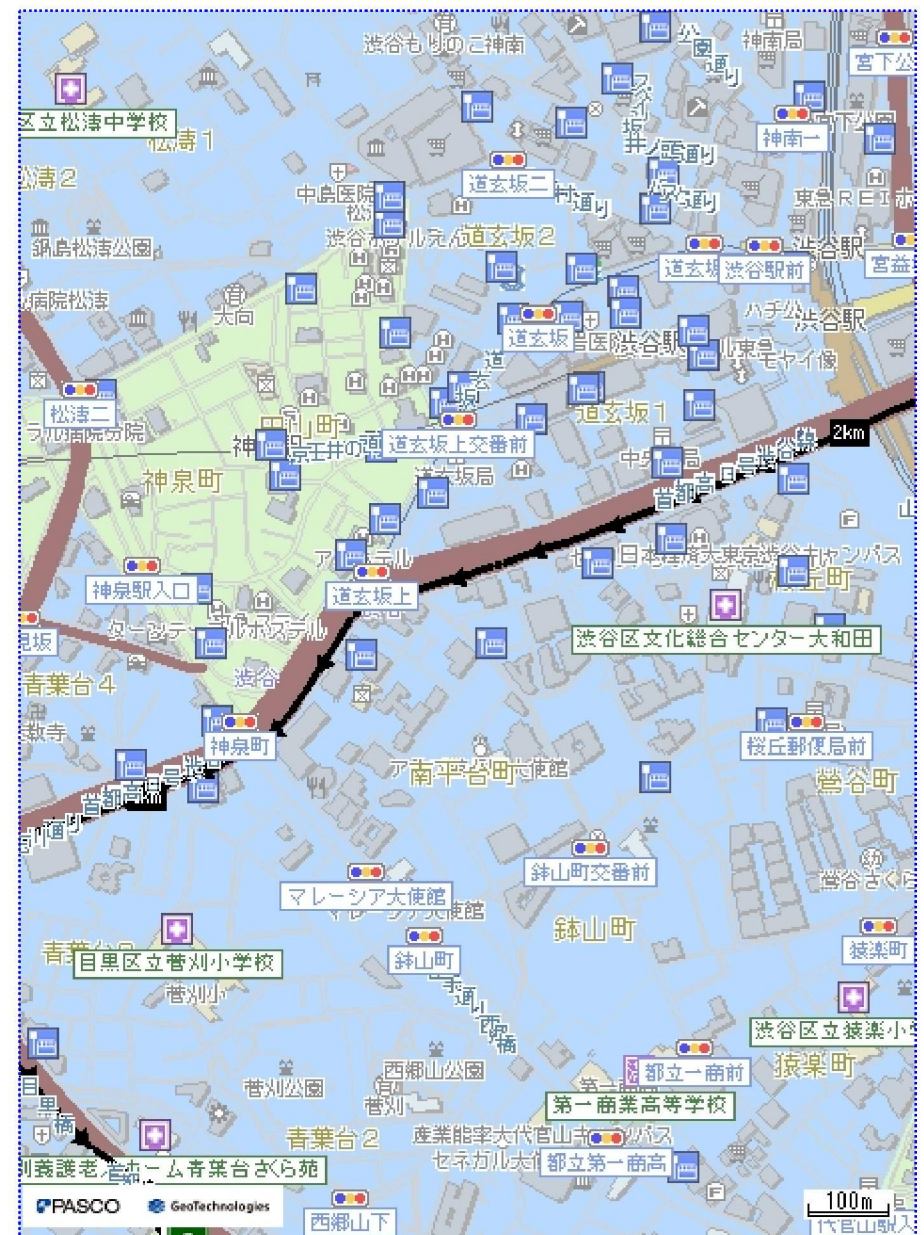


曲がり角12



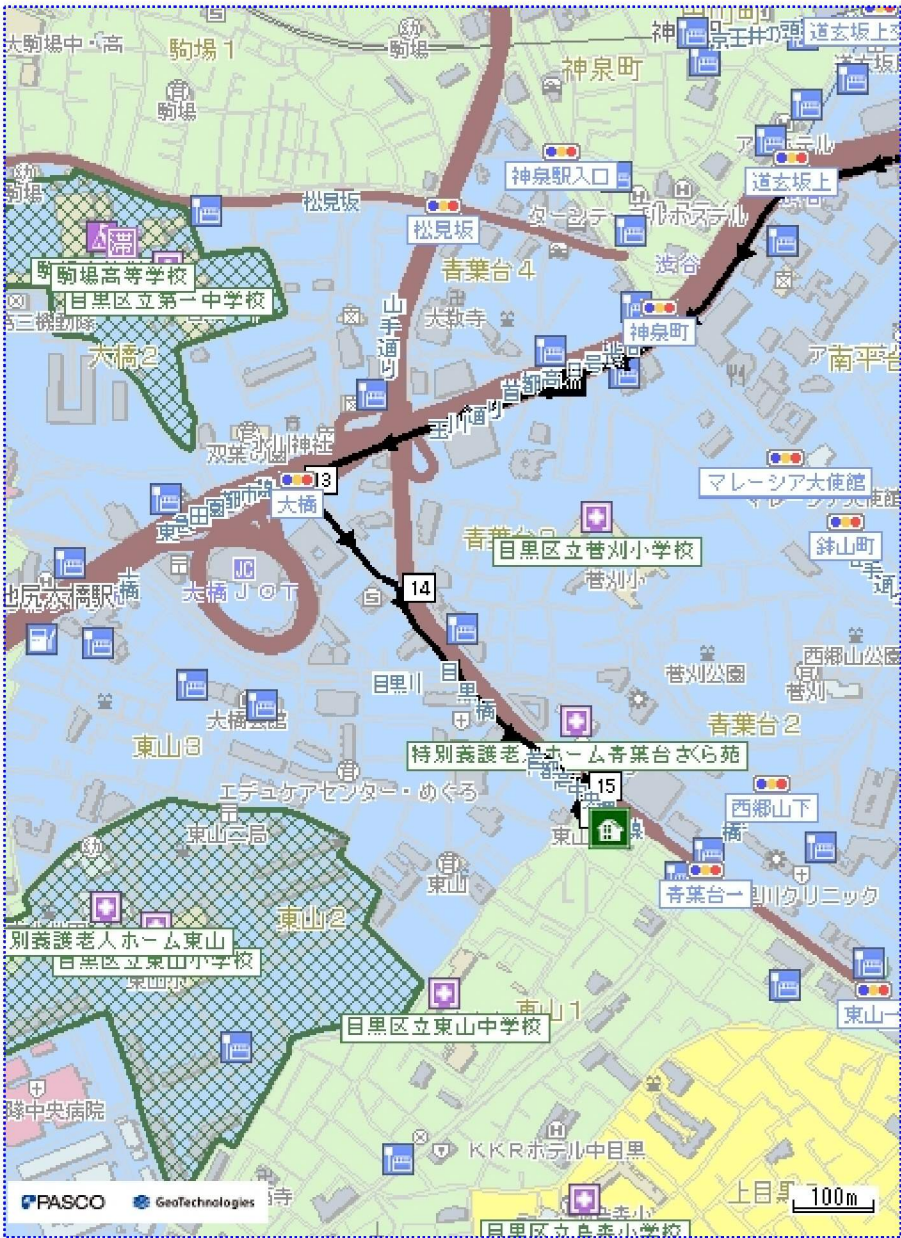
■危険度	■帰宅ルート	■道路種別	■帰宅支援施設
 危険度 5	 出発地	 帰宅支援対象道路	 コンビニ
 危険度 4	 目的地	 緊急輸送路	 ガソリンスタンド
 危険度 3	 経由地		 応急給水拠点
 危険度 2			 帰宅支援ステーション
 危険度 1	 帰宅ルート		 避難場所
			 一時滞在施設
			 災害拠点病院
			 区役所・市役所支所

詳細地図その7 1:10000

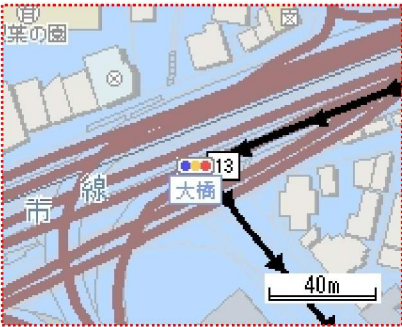


危険度	帰宅ルート	道路種別	帰宅支援施設	
危険度 5	出発地	帰宅支援対象道路	コンビニ	避難場所
危険度 4	目的地	緊急輸送路	ガソリンスタンド	一時滞在施設
危険度 3	経由地		応急給水拠点	災害拠点病院
危険度 2			帰宅支援ステーション	区役所・市役所支所
危険度 1	→ 帰宅ルート			

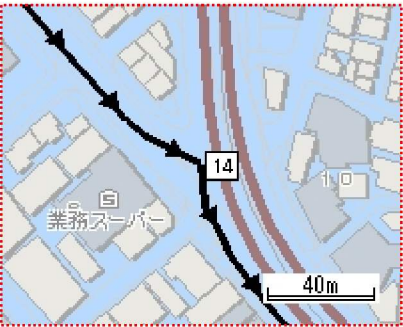
詳細地図その8 1:10000



曲がり角13



曲がり角14



曲がり角15



曲がり角16



■危険度

危険度 5

危険度 4

危険度 3

危険度 2

危険度 1

■帰宅ルート

出発地

目的地

経由地

→ 帰宅ルート

■道路種別

帰宅支援対象道路

緊急輸送路

■帰宅支援施設

コンビニ

ガソリンスタンド

応急給水拠点

帰宅支援ステーション

避難場所

一時滞在施設

災害拠点病院

区役所・市役所支所

➔ 非常持ち出し品チェックシート

非常持ち出し品は、両手が自由になるリュックサック等につめて、目に付きやすい場所においておきましょう。

非常食	☐ 飲料水（賞味期限： 年 月 日）		
	☐ 非常食（賞味期限： 年 月 日）		
衣類日用品	☐ 衣類	☐ 雨具	☐ 医薬品・常備品
	☐ 防寒具	☐ スニーカー	☐ 生理用品
	☐ ハンカチ	☐ タオル・チリ紙	☐ 筆記用具
	☐ 手袋・軍手	☐ ウェットティッシュ	☐
防災用品	☐ ヘルメット	☐ 万能ナイフ	☐ ライター・マッチ
	☐ 帰宅支援ハンドブック	☐ 携帯ラジオ	☐ マスク
	☐ 懐中電灯と電池	☐	☐
貴重品	☐ 現金	☐ 印鑑	☐ 公衆電話用10円硬貨
	☐ 健康保険証	☐ 運転免許証	☐ 通帳
その他	☐	☐	☐
	☐	☐	☐
	☐	☐	☐

→ 防災メモ記入シート

実際の災害発生時には、以下のような情報が役立ちます。

必要な事項を記入しておきましょう。

■本人

氏名		生年月日		血液型	
住所		電話番号			
携帯番号		メールアドレス			
職場名/学校名		電話番号			
住所					

■家族

氏名	生年月日	血液型	携帯番号	メールアドレス

■ペット

名前	年齢	種別	性別	特徴

■知人・親戚

氏名	住所	電話番号

■緊急連絡先

	名称	住所	電話番号
市区町村			
警察			
電気			
ガス			
水道			